

小金井市立小金井第二中学校

令和7年度 第2回進路説明会

【本日の流れ】

1. 学校長より
2. 都立入試および私立入試の概要について
3. 今後のスケジュール
4. その他（指定校推薦、心構え等）

小金井市立小金井第二中学校

令和7年度 第2回進路説明会

【本日の流れ】

1. 学校長より
2. 都立入試および私立入試の概要について
3. 今後のスケジュール
4. その他（指定校推薦、心構え等）

小金井市立小金井第二中学校

令和7年度 第2回進路説明会

【本日の流れ】

1. 学校長より
2. 都立入試および私立入試の概要について
3. 今後のスケジュール
4. その他（指定校推薦、心構え等）

2. 都立入試および私立入試の概要について

(1) 都立入試について

都立高校 入試の種類

推薦に基づく選抜
(推薦入試)

一般推薦

文化・スポーツ等特別推薦

理数等特別推薦

学力検査に基づく選抜
(一般入試)

第一次募集

第二次募集

2. 都立入試および私立入試の概要について

(1) 都立入試について

①推薦入試

②第一次募集

③その他(スケジュール)

(2) 私立入試について

・入試形態等

本校の推薦基準

- ①推薦を希望する学校を志願する理由や、入学後の目標が明確であること
- ②「第一志望」で合格した場合は、その学校に必ず入学すること
- ③基本的な生活習慣が確立しており、学校のルールをきちんと守っていること
- ④授業に真剣に取り組み、学力の向上に励んでいること
- ⑤上級学校（私立）が基準としている評定や欠席日数などの条件を満たしていること
- ⑥上級学校の求めている生徒像に見合っていること

都立推薦入試について

【種別】

- ・一般推薦
- ・特別推薦（文化・スポーツ）
- ・特別推薦（理数）

併願可

都立推薦入試について

【目的】

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

【対象生徒】

- (1) 令和7年12月31日現在、都内在住で、都内の中学校に在学していて、入学後も引き続き都内に在住し、令和8年3月に都内の中学校を卒業する見込みの生徒
- (2) 志願する都立高校を第1志望とする生徒

都立推薦入試について

総合成績(合計点)

①

調査書点

+

②

面接や集団討論点

+

③

作文／小論文点
または実技など

※調査書点の配点の割合は**総合成績の50%以内**

都立推薦入試について

【集団討論実施校（6校）】

日比谷高校、竹早高校、鷺宮高校、西高校、北園高校、調布南高校

【個人面接】

主な質問事項：志望動機、中学校生活の思い出・がんばったこと、合格後・高校卒業後に何をしたいか、高校生活でがんばりたいこと等（過去の二中学生のアンケートより）

【小論文・作文】

小論文：資料を読み取り設問に答えたり、自分の考えを述べる

作文：中学校生活で努力したこと、目標に向かって高校生活をどのように過ごすかなど、自身の体験や考えを述べる

都立推薦入試について

【集団討論実施校（6校）】

日比谷高校、竹早高校、鷺宮高校、西高校、北園高校、調布南高校

【個人面接】

高校の授業、体験授業がたり、なかなかはるかに同僚した指導

「これから求められる人材像について。次の社会を形づくる若い世代に対しては、『常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力』、『夢中を手放さず一つのことを掘り下げていく姿勢』、『グローバルな社会課題を解決する意欲』、『多様性を受容し他者と協働する能力』といった、根源的な意識・行動面に至る能力や姿勢が求められる。『未来人材ビジョン』（令和4年5月 経済産業省）より。」これからの社会で活躍する人材を育成するために、**中学校の授業に新たな科目を追加する**としたらどのような科目を追加するとよいでしょうか。上記「これから求められる人材像について」を参考にし、各自で考えて理由を添えて意見を発表してください。その後、グループで話し合い、必要な科目を順に1位から3位を結論として決定してください。

都立推薦入試について

【集団討論実施校（6校）】

日比谷高校、竹早高校、鷺宮高校、西高校、北園高校、調布南高校

【個人面接】

主な質問事項：志望動機、中学校生活の思い出・がんばったこと、合格後・高校卒業後に何をしたいか、高校生活でがんばりたいこと等（過去の二中学生のアンケートより）

【小論文・作文】

小論文：資料を読み取り設問に答えたり、自分の考えを述べる

作文：中学校生活で努力したこと、目標に向かって高校生活をどのように過ごすかなど、自身の体験や考えを述べる

多様な価値観や文化が共存する現代社会において、違いを乗り越えて人と人がつながることの重要性は、日々増していると言えます。このような社会の**未来を担う人材とはどのような人材だとあなたは考えますか。**理由とともに自分の考えを述べなさい。また、このような人材にあなたが成長するために、**高校ではどのように行動しようと考えますか。**具体例を挙げて述べなさい。

(神代)

の対策も含めて

(金井北)

【小論文】

小論文：資料を読み取り設問に答えたり、自分の考えを述べる

作文：中学校生活で努力したこと、目標に向かって高校生活をどのように過ごすかなど、自身の体験や考えを述べる

自己PRカード

①志望理由

入学を志望した理由と、自分が取り組みたいことを、『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入

②中学校生活の中で得たこと

中学校生活の中で、自分が特に伝えたいことを、学校内外で体験したことがから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入

③高等学校卒業後の進路について

将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入

(様式12) (A4判)

受験番号	コース・科(分野)・部	受験番号	コース・科(分野)・部
文化・スポーツ等 特別推薦		一般推薦	
		一般選抜	

自己PRカード

東京都立 _____ 高等学校長 殿
_____ 年 _____ 月 _____ 日
_____ 立 _____ 中学校
氏 名 _____

1 志望理由について
(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入しましょう。)

2 中学校生活の中で得たことについて
(中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

3 高等学校卒業後の進路について
(将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。)

(注意) 1 志願者が黒のボールペンで記入する。
なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。
2 推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する高校を志願する者は、この自己PRカードを出願時に提出する。また、面接の受ける者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検措置により受検する者についても、出願時に提出する。

自己PRカード

①志望理由

入学を志望した理由と、自分が取り組みたいことを、『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入

②中学校生活

中学校生活の中で、
内外で体験した
ことについて具

③高等学校卒業後の進路について

将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入

今年度より、面接試験の資料としてののみ活用。
面接を実施しない高校については提出不要。

受検番号	コース・科(分野)・部	受検番号	コース・科(分野)・部
文化・スポーツ等 特別推薦		一般推薦	
		一般選抜	

自己PRカード

東京都立 _____ 高等学校長 殿
_____ 年 _____ 月 _____ 日
_____ 立 _____ 中学校
氏 名 _____

1 志望理由について
(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入しましょう。)

2 中学校生活の中で得たことについて
(中学校生活の中で自分が特にやりたいことを学校内外で体験したことから選択。そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

(注意) 1 志願者が黒のボールペンで記入する。
なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。
2 推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する高校を志願する者は、この自己PRカードを出願時に提出する。また、面接の受検者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検の措置により受検する者についても、出願時に提出する。

2. 都立入試および私立入試の概要について

(1) 都立入試について

①推薦入試

②第一次募集

③その他(スケジュール)

(2) 私立入試について

・入試形態等

都立一般入試について

総合得点
(1000点満点)

総合成績

学力検査点
(700点満点)

+

調査書点
(300点満点)

+

スピーキングテスト
(20点満点)

学力検査点と調査書点の比率は原則7:3

※チャレンジスクール、エンカレッジスクール等、学力検査を行わない学校もあり。

※面接、小論文・作文、実技検査等を実施する学校もあり。

※学力検査問題の一部(英語・国語・数学)を自校で作成する学校もあり。

⇒日比谷、戸山、青山、西、八王子東、立川、国立、新宿、墨田川、国分寺、国際(英語のみ)

都立一般入試について

◎志願変更

出願受付期間：1月30日（金）
～2月5日（木）

取り下げ：2月12日（木）

再提出：2月13日（金）

学力検査：2月21日（土）

合格発表：3月 2日（月）

- ① 中学校長の確認を経て、出願した都立高校に志願変更願を提出、出願書類及び調査書等の返却を受ける
- ② 出願サイト上で必要事項を入力、必要書類を志願変更先の都立高校へ提出
- ③ 出願サイト上で受検票の交付を受ける

※定時制等の志願変更において一部制限あり

都立一般入試について

◎インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査について

インフルエンザ等学校感染症の罹患や、月経随伴症状、痴漢被害等、受検者本人の責めによらず、やむを得ない入院等のために、第一次募集を受検できなかった生徒の受検機会を確保することを目的とした「追検査」という入試制度

①中学校から受検する高校へ欠席の連絡

②追検査の措置申請書を出願した高校へ提出

※医療機関の証明書または中学校長が出席停止の措置を行ったことを証明する書類を高校へ提出

※追検査の日程は第二次募集と同じ日程

※追検査の申請を取り下げ、第二次募集に出願することは可能

都立一般入試について

◎調査書について

仮内申は11月28日に伝達

- ・第3学年の第1学期および第2学期を通じた総合的な評定を記載
- ・『氏名』、『生年月日』、『性別』、『入学・転入学年月日』、『卒業見込み年月日』、『評定』、『スピーキングテストの結果』、『諸活動の記録』、『総合的な学習の時間の内容及び評価』が記載される
- ・調査書の内容について、1月15日(木)までに『調査書記載事項通知書』によって通知
※スピーキングテスト結果の欄については間に合わない可能性あり。

都立一般入試について

◎インターネット出願

期限内の入力をお願いします。
漢字表記等間違いのないようご注意ください。
(原則として住民票の表記と一致させる必要がある。)

- ①出願サイトにアクセスしユーザーIDの取得、顔写真の登録、志願者情報の入力
- ②中学校の承認
- ③入学考査料の支払い(クレジットカード、納付書)
- ④受検票のダウンロード、印刷

都立一般入試について

10月下旬以降に手引きを配布
詳細は手引きにて確認

◎スピーキングテスト

受験日⇒11月23日(日) (予備日)12月14日(日)

個人レポートの受け取り⇒1月中旬以降

スピーキングテスト結果(評価)	A	B	C	D	E	F
都立高校で取り扱う点数	20点	16点	12点	8点	4点	0点

※エンカレッジスクール、チャレンジスクール、英語学力検査を実施しない学校は対象外

※やむを得ない理由により受験できなかった者は、都立高校入試において不利にならないように取り扱う

(要申請)

都立一般入試について

◎受検上の配慮について

○障害のある受検者に対する配慮

(例) 問題・解答用紙の拡大、記号選択式での受検、補聴器やICT機器の使用等

○現住所から通学至便な都立高校を希望し、その他の都立高校に通学することが困難と認められる者への配慮

○事故や病気等による学力検査実施上の配慮

(例) 検査日の直前の怪我、急な発熱などにより通常の学力検査の方法での受検が困難な場合

12月19日(金)までに都立高校宛に書類を提出する必要あり

2. 都立入試および私立入試の概要について

(1) 都立入試について

① 推薦入試

② 第一次募集

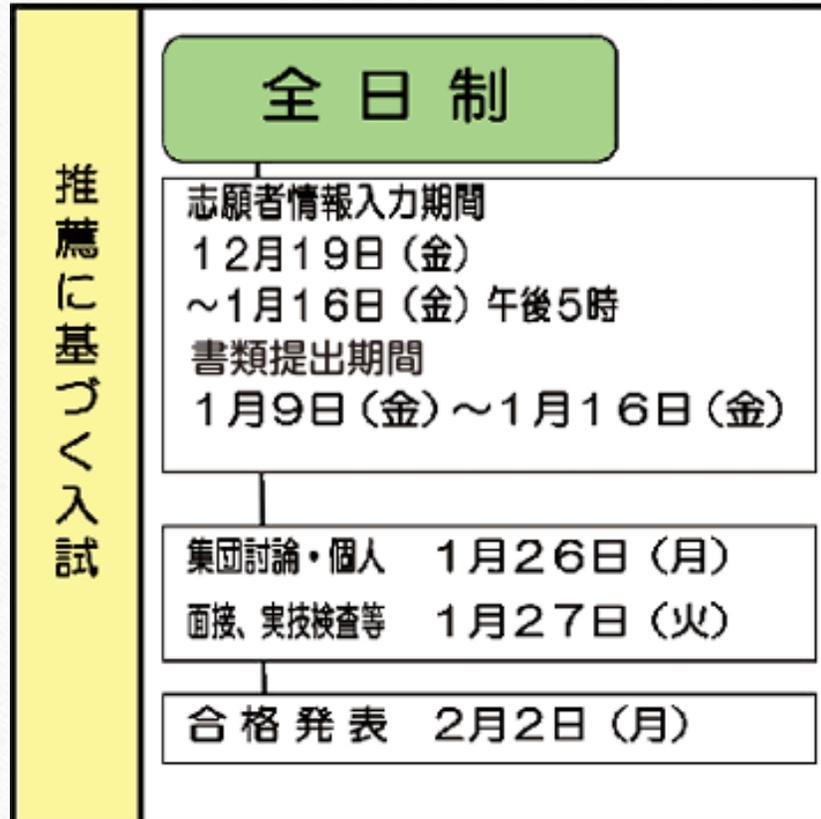
③ その他(スケジュール)

(2) 私立入試について

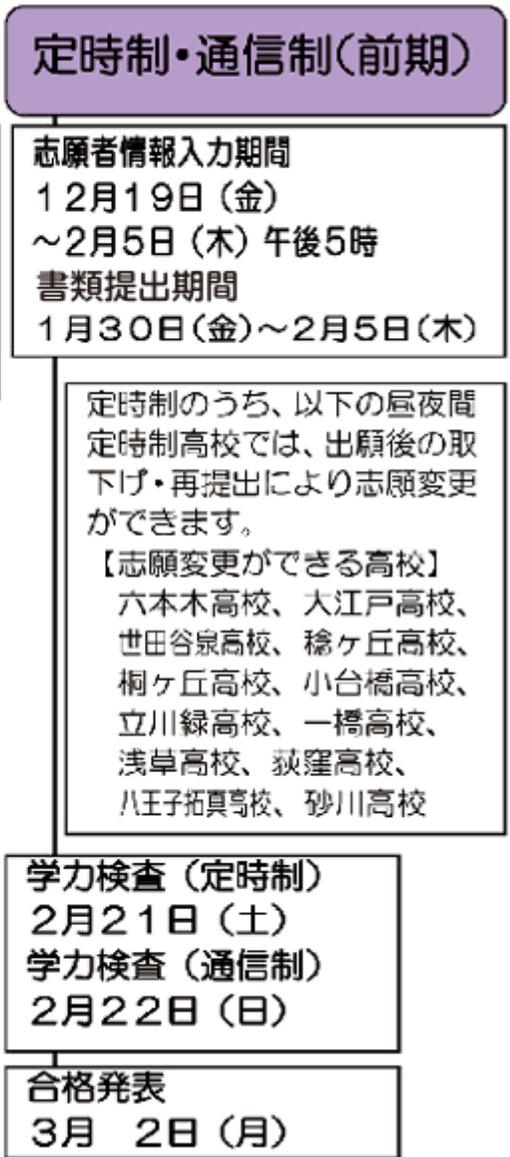
・ 入試形態等

都立一般入試について

◎スケジュール



(第一次募集・分割前期募集)
学力検査に基づく入試



都立一般入試について

学
力
検
査
に
基
づ
く
入
試
(第二次募集・分割後期募集)

全 日 制

入学願書受付 3月 5日(木)

取 下 げ 3月 6日(金)

再 提 出 3月 9日(月)

学 力 検 査 3月10日(火)

合 格 発 表 3月13日(金)

※国際バカロレアコースの入試(国際高校)、帰国・引揚生徒対象の入試、在京外国人生徒等対象の入試においては、第二次募集を実施しません。

※「インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査」は、全日制の第二次募集と同じ日程で実施します(新型コロナウイルス感染症も追検査の対象になります。)。ただし、志願変更はできません。また、分割募集を実施する都立高校においては、追検査を実施しません。追検査についての詳細は50ページをご覧ください。

定 時 制

定時制のうち、以下の昼夜間定時制高校では、全日制第二次募集と同じ日程で分割後期募集を実施します。

【分割後期募集を行う昼夜間定時制高校】
一橋高校、浅草高校、荻窪高校、
八王子拓真高校(一般枠)、砂川高校

入学願書受付 3月23日(月)

取 下 げ 3月24日(火)

再 提 出 3月25日(水)

学 力 検 査 3月26日(木)

合 格 発 表 3月27日(金)

※変更が生じる場合は、東京都教育委員会のホームページでお知らせします。

2. 都立入試および私立入試の概要について

(1) 都立入試について

①推薦入試

②第一次募集

③その他

(2) 私立入試について

・入試形態等

私立入試について

推薦に基づく選抜
(推薦入試)

推薦入試

学力検査に基づく選抜
(一般入試)

第一志望優遇

併願優遇

一般受験

私立入試について

推薦に基づく選抜
(推薦入試)

推薦入試

学力検査に基づく選抜
(一般入試)

第一志望優遇

併願優遇

一般受験

過去の私立高校推薦基準例

- ①本校を第一志望とし、合格した場合は必ず入学することを確約できる者
- ②中学校が推薦するにふさわしい人物として認めること
- ③3年次の欠席日数が5日以内で、3年間の欠席日数が10日以内であること
- ④5科「20」以上。各種検定（英検・漢検・数検）で3級以上を有する者は、
1点加点する
- ⑤3科「11」または5科「18」または9科「34」以上であること
- ⑥本校の学校説明会に参加していること

*推薦入試制度を利用して合格した場合は、合格後の入学の辞退、他校の受験は一切できません

私立入試について

推薦に基づく選抜
(推薦入試)

推薦入試

学力検査に基づく選抜
(一般入試)

第一志望優遇

併願優遇

一般受験

一般入試【第一志望優遇】

- ・受験校が第一志望で、必ず入学することを条件に、入試得点に加点して優遇してもらう制度。

一般入試【併願優遇】

- ・他の学校が第一志望で、その第一志望校が不合格となった場合は、必ず入学することを条件に、入試得点に加点して優遇してもらう制度。

私立校との併願優遇はできない私立高校もあります

私立入試について

推薦に基づく選抜
(推薦入試)

推薦入試

原則として入試相談が必要

第一志望優遇

学力検査に基づく選抜
(一般入試)

併願優遇

一般受験

相違点【推薦制度活用】

【都立】

- 評定値等の明確な推薦基準がない
- 事前の入試相談がない
- 入試成績上位者に対し、入学後の特典なし
- 学力検査を実施しない（面接、小論文、作文、集団討論等を実施）

【私立】

- 評定値等の明確な基準があり、出願資格としている
- 事前の入試相談がある 中学校教員が基準の確認等を行う
- 成績上位者に対し、入学後の特典を与える高校がある（入学金等免除）

私立入試について

推薦に基づく選抜
(推薦入試)

推薦入試

学力検査に基づく選抜
(一般入試)

第一志望優遇

併願優遇

一般受験

3. 今後のスケジュール

10月

11月

12月

第2回進路説明会

10/16

三者面談、進路希望調査②

10/24~31、11/4

志望校・受験方式
仮決定

第2回 三者面談 (10月24日~31日, 11月4日)

- ・第2回進路希望調査の内容、1学期の成績や復習確認テストの結果をもとに面談時点での進路希望を確認
- ・成績が変動する可能性をふまえた、それぞれの場合の志望校の順位等の確認
- ・私立高校を受験予定のご家庭は、成績が上がった場合、下がった場合、変わらなかった場合それぞれにおける受験方法の確認が必須

3. 今後のスケジュール

10月

第2回進路説明会

10/16

三者面談、進路希望調査②

10/24~31、11/4

志望校・受験方式
仮決定

11月

スピーキングテスト

11/23

内申点 見込み確定

11/28

進路希望調査③

志望校・受験方式
確定

12月

三者面談

12/1~9

第3回 三者面談(12月1日~9日)

- ・第3回進路希望調査(最終)の内容をもとに、
受験方法等の確認
- ・都立推薦願、私立推薦願、併願優遇願、第一志望優遇願
等の必要書類の配布
- ※面談後(原則翌日)には書類を提出していただきます。
書類提出後の受験方法の変更はできません。

3. 今後のスケジュール

10月

第2回進路説明会

10/18

三者面談、進路希望調査②

10/28~31、11/1、5

志望校・受験方式
仮決定

11月

スピーキングテスト

11/23

内申点 見込み確定

11/28

進路希望調査③

志望校・受験方式
確定

12月

三者面談

12/1~9

推薦願
併願優遇願提出

私立入試相談

12/15~

出願書類準備

志望校・受験方式
最終確認

3. 今後のスケジュール

1月

都立推薦出願

~1/16

私立推薦出願

1月中旬頃

都立推薦入試

1/26, 27

私立推薦入試
及び合格発表

1/22頃

私立一般出願

~1月下旬
or 2月上旬

※学校による

2月

都立推薦
合格発表

2/2

都立一般出願

~2/5

都立一般取り下げ
&再提出

2/12, 13

都立一般入試

2/21

私立一般入試
及び合格発表

2/10~12頃

通信制課程の
入試日は2/22

3月

都立一般
合格発表

3/2

都立二次
願書受付

3/5

都立二次入試

3/10

都立二次
合格発表

3/13

卒業式

3/19

4. その他

◎早稲田実業学校 指定校推薦

貴中学校で3年間の教育を受け、人物優秀であり、中学第1学年と第2学年の学年評定および第3学年（12月末現在）の全必修教科の評定（5段階評価）の合計が108以上（平均4.0以上）で、かつ評定1を含まない生徒

※小金井市内各校 原則1名（市内で5名）

※Chromebookを用いた自己PRのプレゼンテーション及び面接あり

④ 4. その他

◎ どうしたら自信をもつことができるのだろうか

① 結果からくる自信

勝った、点をとった、活躍したという経験

② 心理面・技術面・体力面の自信

練習をきちんと真面目に、目標を見据えて行ってきた者にこそ与えられる自信

③ 日常生活・学校生活・家庭生活からくる自信

練習量や毎日の過ごし方、事前準備など

「これだけやったんだから、後は勝負の神様にまかせよう」と言えるだけの準備をしたか

ご清聴ありがとうございました。